

日本エム・イー学会平成14年度第3回理事会議事録

日時：平成14年11月14日（木） 12:00～13:00

会場：博多東急イン「はまゆう」の間

<出席者>

会長：上野照剛

副会長：赤澤堅造、安藤謙二

理事：稲田 紘、神谷 瞭、北畠 颯、楠岡英雄、砂川賢二、辻岡克彦、土肥健純、山越健一、山本克之

監事：千田彰一、戸川達男

大会長：高橋 隆（第41回）、野瀬善明（第16回秋季大会）

特別委員長：岡田正彦（論文誌）、梶谷文彦（ME研究推進）

支部長：山内一信（東海）

オブザーバー：檜田勝（代・荻野和郎財務理事）、井上通敏（日本医療情報学会会長）

幹事：伊良皆啓治、岩坂正和、佐久間一郎（第42回大会事務局）、阿部聡子（第42回大会事務局）

事務局：高柳 建

<欠席者>

理事：荻野和郎、石原 謙、佐藤正明、仁田新一、福井康裕、星宮 望

支部長：田中邦雄（北海道）、米澤義道（甲信越）、佐々木和男（北陸）、寺本 滋（中国・四国）

飛松省三（九州）

1. 理事会成立が確認された。
2. 平成14年度第2回理事会議事録（14-3-2）が承認された。
3. 会員：入退会希望者リストが回覧され、これらについて全件を承認した。この結果、正会員718名減で2,773名、準会員110名減で241名となった。維持会員の数は、4社減で32社53口である。また以下の事項が回覧された。
 - ・「精神分裂病」診断名変更のお知らせとお願い。日本精神神経学会
 - ・「老年医学用語集」日本老年医学会
4. 議事に先立ち、第16回日本エム・イー学会秋季大会と合同で開催されている医療情報処理学会の学会長である井上通敏先生からご挨拶がなされた。
5. 第16回日本エム・イー学会秋季大会大会長の野瀬先生より大会状況が報告されるとともに、野瀬大会長に感謝状が贈呈された。
6. 学術担当理事（辻岡庶務担当理事代）より専門別研究会規程適用、および補助金支払いに関して、研究会規程では研究会は年4回以上、継続期間は3年以内となっているが現状では必ずしも守られていないという現状から、この研究会規程を平成15年度を猶予期間とし、各研究会に努力を求め、平成16年度より完全な形で専門別研究会規程を適用すること、並びに、研究会を1回開催したときの補助金費用基準額を25,000円とし、平成15年度より、開催予定として提出された回数分を、10万円を上限として支払う案が提示され、承認された（14-3-5）。
7. BME編集：楠岡委員長より、財務改善のためBMEの発刊を現在の年8回から年6回に削減することが提案され承認された。何月号を削減するかは、生体医工学編集委員長と相談の上決める。
8. 規約：楠岡理事より、これまで慣習的に行われていた理事会出席旅費支払い規程を明文化し提案された。この規程を次回理事会で検討することとなった。（14-3-7-①）
9. 規約：楠岡理事より、電子メールを利用した関連他学会案内等の協力に関する取扱基準が提案され、次回理事会で検討することとなった。（14-3-7-②）
10. 選挙管理：選挙管理委員会砂川委員長より、平成14年度選挙管理委員会委員案、並びに選挙実施スケジュール案が提案された。提案された選挙管理委員の中に一部学会員以外が推薦されていたため、改めて学会員のうちから選ぶように求められた。また、評議員の選挙の際、同姓同名の会員が数名存在するため混乱が生じる。この問題を解決するため、選挙人名簿をホームページに掲載し、番号とともに氏名を記述することに決まった。（14-3-8）
11. 選奨：土肥選奨委員長より、平成14年度の、論文賞・阪本賞選定委員会、科学新聞賞・研究奨励賞・阪本研究刊行助成賞・阿部賞選定委員会、科学新聞賞・新技術開発賞選定委員会、荻野賞選定委員会の各委員長、各委員のリストが提出され承認された（14-3-9-①）。また、財政事情により、論文賞賞金は3万円の

まま現状を維持するが、阪本賞賞金は20万円より10万円に減額、荻野賞賞金50万円2名を1名にすることが提案され承認された。なお、阪本賞基金を当面3年間は取り崩すが、その後3年間は、維持するように努め、その後3年間は立て直すように努力することが了承された。

12. ME技術教育：稲田理事より、第24回第2種ME技術実力検定試験の実施報告がなされるとともに、1238名の合格者リストが提出され全員の合格が認められた。(14-3-10)
13. 論文誌：岡田生体医工学編集委員長より、論文誌生体医工学の表紙のデザインを平成15年より変更することが提案され承認された。また、発行回数はこれまでどおり年4回とすることが了承された。生体医工学シンポジウムが2003年9月に予定されており、この中で優秀な論文を生体医工学特集号に掲載する旨が提案され承認された。なお、この特集号は独立採算制とし、著者に負担していただくことが認められた(14-3-11)。また、生体医工学次期編集委員長として、現在コエディターである北海道大学山本克之教授が承認された。
14. 高橋隆第41回日本エム・イー学会大会大会長より、第41回大会が1006人の参加者を得て、成功裏に終了したことが報告された。(14-3-12)
15. 北島第42回日本エム・イー学会大会大会長より、第42回大会(札幌、2003年6月3日～5日)の準備状況が報告された。招待講演1件、特別講演2件、大会長講演のほか、5つのシンポジウム、17のオーガナイズドセッション等が予定されている。
16. 上野大会長より、第17回秋季大会大会長が奈良先端科学技術大学千原教授、第43回大会大会長が金沢大学山越教授に決まったことが報告された。引き続き、第43回大会長山越教授より、第43回大会が2004年5月19日～21日の会期にて、石川厚生年金会館で開催することが報告された。
17. 国際誌：山本FMBE編集委員長より、出版社の都合により、FMBE誌が休刊となることが報告された。今後どのように再開していくかは、安藤次期FMBE編集委員長を中心に検討していくことが了承された。
18. 総務：辻岡理事より、第4回理事会2003年1月10日、第5回理事会3月7日に開催されることが報告された。(14-3-16)
19. 総務：辻岡理事より、BME誌が第4種郵便料金「学術刊行物指定」に認められたことが報告された。(14-3-17)
20. 総務：辻岡理事より、第19期日本学術会議会員の選出にかかわる学術研究団体の登録において、日本エム・イー学会が電子・通信工学研究連絡委員会、医療技術開発学研究連絡委員会の関連研究団体と認められたことが報告された。(14-3-18)
21. 企画：辻岡理事より、2002年8月1日～8月3日富山県インテック大山研修センターで開催された、MBEサマースクールが、参加者42名、講師3名、スタッフ16名、計61名の参加者を得て終了したことが報告された。なお、来年度は、若手シンポジウムが行われるため行なわず、次の開催は、改めて検討することが確認された。
22. 上野会長より、2003年1月20日に、日本学術会議医用生体工学専門委員会主催によるMEフォーラム2003「未来医療を拓く医工連携」の案内がなされた。
23. その他：
 - ・ 日本エム・イー学会に対する文部科学省立ち入り調査が行われ、法人の業務の運営状況、会員名簿が長期作成されていない、独立した事務所、専従職員がない等、いくつか改善を要する事項が指摘された。これに対して、早期に改善されることは改善し、独立した事務所の設置等早期の改善が難しい点は今後検討していくこととなった。
 - ・ 前回理事会で決定された財政改善案の一つ、3年以上会費未納者の大会処分が実行され、正会員707名、準会員112名の大会処理がなされた。

(配布資料)

平成14年度第3回理事会議題

- | | |
|----------|---------------------------------|
| 14-3-2 | 平成14年度第2回理事会議事録(案) |
| 14-3-3-① | 平成14年度第3回理事会入退会審査対象者 |
| 14-3-3-② | 社団法人日本エム・イー学会退会希望維持会員 |
| 14-3-5 | 専門別研究会に関する件 |
| 14-3-7-① | 社団法人日本エム・イー学会理事会出席旅費支払規程(案) |
| 14-3-8 | 平成14年度選挙管理委員(案)並びに選挙実施スケジュール(案) |
| 14-3-9-① | 平成14年度選奨委員会名簿 |
| 14-3-10 | 第24回第2種ME技術実力検定試験報告書 |
| 14-3-11 | 生体医工学特集号の発刊について |

- 14-3-12 第41回日本エム・イー学会退会開催報告書
- 14-3-13-① 第42回日本エム・イー学会大会
- 14-3-13-② 第42回日本エム・イー学会大会特別企画演者一覧
- 14-3-14 日本エム・イー学会大会予定
- 14-3-16 平成14年度第4回・第5回理事会開催予定
- 14-3-17 学術刊行物の審査結果について
- 14-3-18 第19期日本学術会議会員の選出に係る学術研究団体の登録申請の結果について
- 14-3-19 MBEサマースクール事業報告書
- 14-3-20 MEフォーラム2003「未来医療を拓く医工連携」
- 14-3-21 文部科学省実地検査の結果について

- 追加資料1 第16回日本エム・イー学会秋季大会プログラム
- 追加資料2 第24回第2種ME技術実力検定試験筆記問題 午前の部
- 追加資料2 第24回第2種ME技術実力検定試験筆記問題 午後の部
- 追加資料3 第43回日本エム・イー学会大会